

## トリポリ・成分表、安全シート

柳瀬株式会社

兵庫県丹波市山南町谷川1385

Tel : 0795-77-2151

作成日 : 2006年5月26日

変更日 : 2009年1月22日

整理番号 : MSDS-Z016

### 研磨剤（トリポリ）

物質の特定	単一製品・混合物の区分 : 混合物				
	成 分	CAS-No.	含有量 (%)		
	珪石（二酸化珪素、SiO <sub>2</sub> ）	No548	75%		
	脂肪酸、鉱物油等	No544-63-8	25%		
危険・有害性の分類		分類の名称 : 分類基準に該当しない。 危険性 : 高速回転しているバフに付着させる場合、研磨剤が破損して破片が身体に当たることがあるので注意する。 消防法上、可燃性固体類に該当する物質を約25%含有する。 有害性 : 通常環境下では有害性はないが、研磨作業での粉塵を長期吸入すると塵肺になるおそれがあるので注意する。誤って口に入れたり飲んではいけない。			
応急処置	眼に入った場合 目をこすらずに柔らかい布で異物を取り除き、水で10分間以上洗い流し痛みが残るようであれば医師の手当を受ける。				
	皮膚に付いた場合 直ちに水又は温水と石鹼水とで十分に洗浄する。 必要に応じて医師の診察を受ける。				
火災時の処置	吸入した場合 新鮮な空気の場所に移し、安静にさせる。 鼻をかみ、多量の水で鼻孔を洗浄し、うがいをさせる。 徵候や症状が持続する場合は、医師の手当を受ける。（バフ粉塵の場合）				
	飲み込んだ場合 多量の水を飲ませ、できるだけ吐き出させる。 速やかに医師の診察を受ける。				
応急処置に関する特記事項 応急処置はすべて切断又は研磨作業中に発生する粉塵によるものです。					
火災時の処置	消火方法 容器は風上の安全な場所に移し、初期火災には粉末消火剤などで消火する。 火災が広がった場合は大量の散水で消火する				
	消火剤 粉末、泡沫、炭酸ガス、水など				
火災時の処置に関する特記事項 適用しない。					

暴露防止措置	<p><b>保護具</b></p> <p><b>呼吸保護具</b> 切断又は研磨作業中に発生する粉塵の吸入を避ける。 汚染物質の空気中での濃度に基づいた検定済の呼吸器を選択すること。 半面防塵マスク、全面防塵マスク</p> <p><b>保護眼鏡</b> サイドシールド付きの安全眼鏡を着用する。</p> <p><b>設備対策</b> 集塵装置が必要。取扱い場所の近くに洗顔や身体洗浄設備を設けるのが望ましい。</p>
漏出時の措置	<p>少量の場合：火氣がある場合は速やかに取り除き、引火を防ぐ。 ウェスでふき取る、又はかき集めて回収する</p> <p>多量の場合：溶融時は土砂などで流出防止を図り、冷却、固化後 掃き集めて回収する</p>
物理／化学的性質	<p>外観等 : 赤褐色固体</p> <p>沸点／範囲 : 180～230°C/2mmhg</p> <p>融点／範囲 : 50～55°C</p> <p>蒸気圧 : 知見なし</p> <p>水溶性 : 水に微溶、有機溶媒に可溶</p> <p>比重 : 2</p> <p>蒸気密度 : 知見なし</p> <p>蒸気濃度 : 知見なし</p> <p>pH : 知見なし</p> <p>粘度 : 知見なし</p>
安定性・反応性	<p>引火点 : 203°C</p> <p>発火性 : なし</p> <p>自己反応性 : なし</p> <p>酸化性 : なし</p> <p>その他 : 通常の取り扱い条件においては、安定</p>
有害性情報	<p>皮膚腐食性：なし</p> <p>刺激性（目・皮膚）：体质によっては、皮膚又は粘膜にアレルギー症状を起こすおそれがある。</p> <p>感作性 : 知見なし</p> <p>急性毒性 : 知見なし</p> <p>亜急性毒性 : 知見なし</p> <p>慢性毒性 : 知見なし</p> <p>がん原性 : 知見なし</p> <p>変異原性 : 知見なし</p> <p>その他 : 知見なし</p>
適用法令	<p>労働安全衛生法</p> <p>水質汚濁防止法</p> <p>産業廃棄防止法</p>
その他	<p>記載内容は現時点での入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。</p> <p>また、注意事項は、通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご使用下さい。</p>